

第5回 まちに必要な機能ってなんだろう ～機能の視点で考える～

はじめに

前半は第4回の続きで、若葉町内の施設の現状について考えるワークを行います。後半は将来の若葉町に必要な機能（役割）について意見を出し合い、優先順位を付けた中で、班ごとに機能再編のためのこだわりポイントを考えます。

<3つの評価の視点>

東京都立大学 都市環境学部建築学科 助教 讃岐 亮 先生

公共施設を評価する視点として、以下の3つがあります。

- ・ **お金**（使用料、建設・改修・維持管理費など）
- ・ **利便性**（アクセス、使い勝手など）
- ・ **広さ**（量、規模など）

サービス

今回のワークでは、この3つの視点を持って、町内にある公共施設や公共的な場、空間について評価してみましょう。今後、機能再編を考える際にも必要な視点となります。

ステップ1 若葉町の施設について考えよう

～各施設の良いところ・見直したいところを

グループワーク

3つの視点で分類しよう～

第4回と同じ、ワ カ バ チ ヨ ウの6班に分かれてワークを行いました。第4回ワークショップで出した若葉町内の施設の「良いところ」「見直したいところ」の意見を、お金・利便性・広さの3つの評価の視点で分類しました。評価の視点を持つことにより、機能再編案を考える際に工夫できる点が見えてきます。



成果発表

班ごとに、ステップ1の成果を、全体に向けて発表しました。どの班でも、良いところ・見直したいところはどちらも、アクセスや使い勝手など利便性に関する意見、すなわちサービスの内容に関する意見が多くありました。また、費用を抑えられている一方、使い方に不便が生じているなど、相反する意見もあることが分かりました。



ステップ2 こだわりポイントを考えよう

～将来の若葉町で

グループワーク

行いたい！続けたい！大切だな！活動・機能について～

第1回～3回の班に戻りワークを行いました。このワークでは、まちに求める活動や場、機能を明らかにすることが目的です。

将来の若葉町で行いたいこと、これからも続けていきたいこと、大切にしたいと思う具体的なことを、黄色いふせんに書き出し、機能ごとに分類していきました。そして、班として将来の若葉町で特に優先したい機能を選びました。



～こだわりポイントと工夫できる点を考えよう～

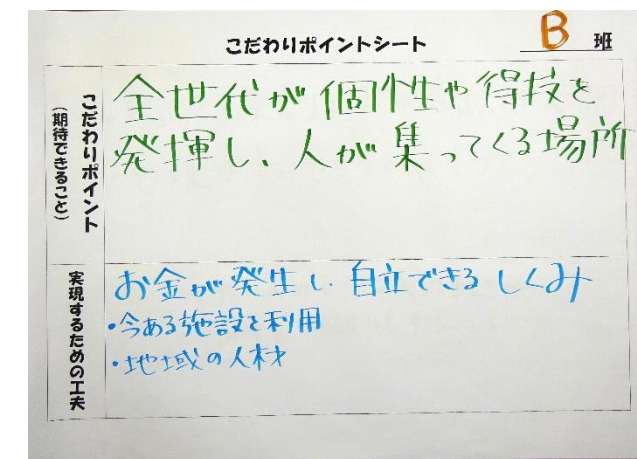
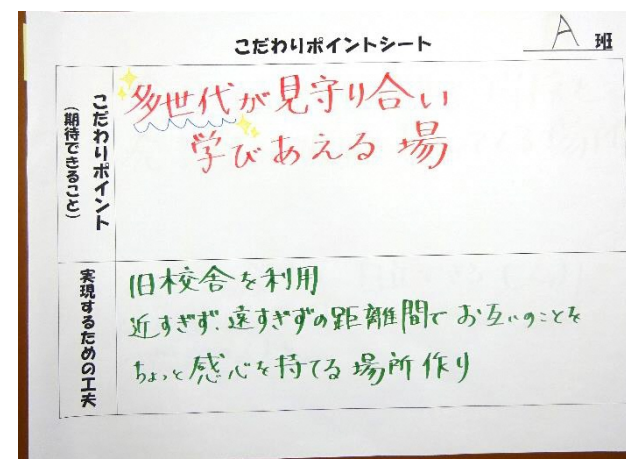
グループワーク

こだわりポイント

⇒ 機能再編にあたって欠かせない視点、譲れない点

第3回ワークショップで考えたキャッチフレーズや基本方針の実現に向け、機能再編にあたっての「こだわりポイント」を考えました。班ごとに選んだ優先したい機能を意識しながらまとめました。

さらに、ちょうどいい距離感の場所づくりやお金が回る仕組みなど、実現可能性を高めるために工夫できる点についても検討しました。



成果発表

班ごとに、こだわりポイントと工夫できる点について、全体に向けて発表しました。
それぞれ、機能再編案を考える際により深く考えていくべき課題などが見えてきたのではないのでしょうか。
今回だけではまとまりきらなかったという班もありました。次回ワークショップは、本日の続きから考えていきたいと思います。



まとめ

東京都立大学 都市環境学部建築学科 助教 讃岐 亮 先生

今回のワークは、次回以降、機能再編案を作成するための下地となる作業でした。
成果を見ると、多くの班がこだわりポイントに「交流」についての視点を取り入れています。機能再編を考える時には、誰と誰が交流するのか、どのような人が主役になるのかを具体的にすることがポイントになります。交流する人の顔を思い浮かべながら話し合ってみてください。

～ちょこっと ひとことコーナー～

ワークショップの最後に、参加者同士の情報共有を目的として、2名の希望者の方にひとことお話をさせていただきました。子どもたちが放課後に宿題ができる宿題ルームがあったらいいな、というお話や、子ども会が充実して地域が子どもたちに関わっていけるといいな、というお話がありました。

第6回ワークショップは
令和4年4月23日（土）開催予定です
テーマ：まちの機能再編にチャレンジ！
～将来像から考えよう～



参加者のみなさんからいただいた意見は、下記の方法で公開する予定です。
市では積極的な情報発信に努めてまいります。今後も、公共施設に関する情報を提供していきますので、ぜひご利用ください。

■立川市 公共施設再編関連の情報（市ホームページ）

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/shise/sesaku/kakushukekaku/kokyosisetsu/index.html>

（「若葉町まちづくりワークショップ」で検索していただくと検索結果に表示されます。）



発行：立川市総合政策部 行政経営課

住所：〒190-8666 東京都立川市泉町1156-9

電話番号：042-523-2111 FAX：042-521-2653

若葉町まちづくりワークショップ

ニュースレター vol. 5

第5回若葉町まちづくりワークショップを開催しました！

立川市では現在、公共施設再編個別計画に基づき、公共施設の再編を進めています。
若葉町においては、小学校の統合や清掃工場の移転などにより、まち全体が大きく変わろうとしています。市民のみなさんと若葉町の将来について考えるため、ワークショップ（全8回予定）を開催しています。
第5回ワークショップは、当初2月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、3月に延期して開催しました。

【全8回プログラム】

- 済 第1回 若葉町 まちの今を知ろう
- 済 第2回 わがまち若葉町を語ろう
- 済 第3回 将来をイメージしよう
- 済 第4回 身近にある施設を知ろう
- ★第5回 まちに必要な機能ってなんだろう
- 第6回 まちの機能再編にチャレンジ！
- 第7回 ポスターを作ろう！
- 第8回 ポスターセッション



第5回 若葉町まちづくりワークショップ 開催概要

日時：令和4年3月26日（土）13:30～16:00

場所：旧若葉小学校 体育館

参加人数：22名

テーマ 「まちに必要な機能ってなんだろう ～機能の視点で考える～」

■ はじまり

■ ステップ1 若葉町の施設について考えよう

■ 成果発表

■ ステップ2 こだわりポイントを考えよう

①これから求めたい活動や、重要視したい機能について話し合います

②こだわりポイントについて話し合います

③実現するために工夫できる点を考えます

■ 成果発表

■ まとめ

